

2020年8月11日

電源開発株式会社

当社グループにおける新型コロナウイルス感染者の発生について

電源開発株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：渡部肇史、以下「当社」）は、神奈川県内の発電所に勤務する当社グループ会社の従業員1名が、新型コロナウイルスに感染していることを確認いたしました。

当該従業員は、PCR検査を受けた結果、8月9日（日）に陽性と判定されました。

当該従業員は、発電・電力供給業務に直接従事していないことから、電力の安定供給に影響はありません。

当社グループは、感染拡大を防止するため、関係機関とも連携し、現時点で以下の対応を取っております。

- 勤務箇所における感染者の行動履歴、ならびに感染者への濃厚接触者の調査・特定
- 保健所からは、3名が濃厚接触者と特定され、速やかにPCR検査を実施予定
- 濃厚接触者に特定された従業員3名については、直ちに自宅待機措置としております
- 感染者が勤務した区域の消毒作業を実施済み

当社は、2月27日に社長を本部長とする「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、以降、感染予防・感染拡大防止対策を実施しており、これまで電力供給及び発電所の安定的な運営への影響は生じておりません。

当社グループは従業員とその家族の健康と安全を確保し、電力の安定供給に影響をきたすことなく、引き続き、感染予防・感染拡大防止対策に取り組んでまいります。

以上